第６回　あおもり家庭教育アドバイザー養成講座

東青地区：令和８年１１月１１日（水）県総合社会教育センター　　受講者　６名
上北地区：令和８年１１月１８日（水）三沢市国際交流教育センター　　受講者１８名

１　内　容

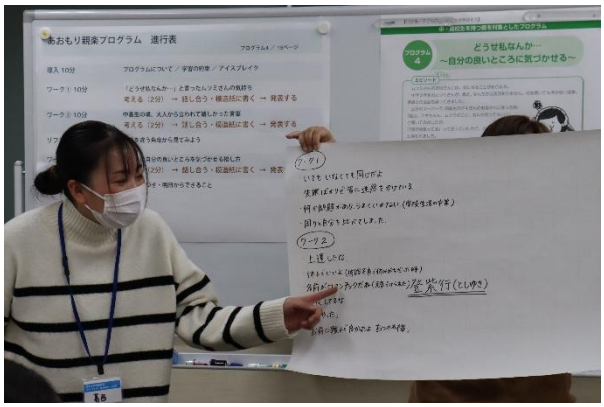
【演　習】「あおもり親楽（おやがく）プログラムⅣ」
進行　県総合社会教育センター職員



「あおもり親楽プログラム」は、こどもの理解や親子の関わり方等、子育てに必要な知識やスキルについて、親同士が身近なエピソードやワークを通して話し合い、主体的に学ぶ参加型の学習プログラムです。

演習では、受講者が「あおもり親楽プログラム」の中から実践したいエピソードを選び、交替で進行役を務めることで、支援者と研修会参加者双方の立場を体験し、「あおもり親楽プログラム」の理解と支援者としてのスキルの獲得につながりました。









２　受講者の感想

・プログラムの進行の仕方は様々あり、大変参考になりました。ワークでは、参加者の発想が多くあり、話すことの大切さや必要性を感じました。とても勉強になりました。
・親楽プログラムの進行の仕方を学ぶだけでなく、受講者同士で子育てについて話すことができ、このプログラムの良さを改めて感じることができました。多くの人に体験してほしいです。
・保護者の中には、悩みを一人で抱えている方が少なくないと思います。少しでも心が軽くなる機会を作りたいと思いました。
・どの家庭も様々な環境の中で子育てをしているので、親、子ども、それぞれに目を向けて寄り添うことが大切だと感じました。